

議員提出議案第19号

J R 新小岩駅へのホームドアの優先的設置を求める意見書

上記の議案を提出する。

平成24年6月27日

提出者

1 番	むらまつ 勝康	2 番	池田 ひさよし
3 番	中 村 けいこ	4 番	平田 みつよし
5 番	秋 本 とよえ	6 番	筒 井 孝 尚
7 番	秋 家 聡 明	8 番	小 山 たつや
9 番	く ぼ 洋 子	1 3 番	出口 よしゆき
1 4 番	黒柳 じょうじ	1 5 番	上 原 ゆみえ
1 6 番	安 西 俊 一	1 7 番	新 村 秀 男
1 8 番	く げ しげる	1 9 番	うてな 英 明
2 0 番	大 高 た く	2 1 番	清 水 忠
2 2 番	工 藤 きくじ	2 3 番	佐藤 ゆうだい
2 4 番	米 山 真 吾	2 5 番	梅 沢 五十六
2 6 番	小 用 進	2 7 番	舟 坂 ちかお
2 8 番	ふ せ 秀 明	2 9 番	上 村 やす子
3 0 番	向 江 すみえ	3 3 番	斉 藤 初 夫
3 4 番	牛 山 正	3 5 番	荒 井 彰 一
3 6 番	丸 山 銀 一	3 7 番	倉 沢 よう次
3 9 番	うめだ 信 利	4 0 番	小 林 ひとし

葛飾区議会議長 梅 沢 五十六 殿

J R 新小岩駅へのホームドアの優先的設置を求める意見書

J R 東日本の新小岩駅では、平成 23 年 7 月、駅を通過する成田エクスプレスに女性が飛び込み、売店に跳ね飛ばされるという壮絶な死亡事故が発生した。

また、その翌日には、同様に男性が自殺するなど、この日を境に、わずか 1 年足らずの間に 11 件もの負の連鎖が続いている。

そして現在、インターネット上では「自殺の名所としての新小岩駅」が定説化し、地元の新小岩駅周辺地域では「風評被害」も切実なものとなっている。

昨年、国土交通省が作成したホームドアの整備促進等に関する検討会の「中間のまとめ」には、転落事故の防止に効果の高い対策のひとつとして、利用者数 10 万人以上の駅については、優先的にホームドアを設置していくことが明記された。

しかし J R 東日本は、山手線全駅への設置をめざす計画は推進するものの、その他の駅への設置については、現時点で計画そのものを持っていない状況である。

山手線内には新小岩駅の 14 万人よりも乗降客数の少ない駅がいくつもあることから、J R 東日本はこの計画を変更してでも新小岩駅に優先的にホームドアを設置させ、飛び込み自殺の抑止と風評被害の根絶を図るべきである。

よって、本区議会は政府及び東京都に対し、J R 東日本新小岩駅にホームドアが優先的に設置されるよう、下記項目の実施について強く求めるものである。

記

- 1 J R 東日本に対し、山手線全駅への設置計画とは別に、新小岩駅へのホームドアの優先的設置を実現させること
- 2 財政支援を含めた連携を強化し、新小岩駅へのホームドアの優先的設置を推進すること

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。